



## 2026年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年4月27日

上場会社名 美樹工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1718 URL <https://www.mikikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 池畑 正俊

TEL 079-281-5151

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	12,639	43.4	833	4.8	820	4.7	581	8.5
2025年12月期第1四半期	8,813	18.8	874	73.6	861	79.2	536	107.8

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 693百万円 (16.3%) 2025年12月期第1四半期 596百万円 (64.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	536.59	
2025年12月期第1四半期	490.70	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	40,419	19,848	43.3
2025年12月期	38,882	19,532	44.3

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 17,499百万円 2025年12月期 17,225百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期		150.00		200.00	350.00
2026年12月期					
2026年12月期(予想)		150.00		150.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年12月期 期末配当の内訳 普通配当 150円00銭 特別配当 50円00銭

### 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	31.8	1,000	6.7	1,000	4.8	600	11.4	549.01
通期	40,000	10.6	1,800	30.3	1,800	29.7	1,100	30.0	1,006.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年12月期1Q	1,153,263 株	2025年12月期	1,153,263 株
2026年12月期1Q	79,594 株	2025年12月期	60,394 株
2026年12月期1Q	1,084,335 株	2025年12月期1Q	1,092,961 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きました。一方で、中東情勢の緊迫化や各国の通商政策の影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資や民間設備投資は堅調に推移したものの、慢性的な労働者不足や資材価格、労務費の高騰に加え、原油価格の上昇や物流の混乱等の長期化による建設コストの上昇が懸念されます。

当社グループの経営成績につきましては、建設事業セグメントにおいて、前連結会計年度末の繰越工事の進捗が順調に進んだことや1棟売りマンションの売却が行われたこと等から、売上高は前年同期比43.4%増の12,639百万円となりました。

利益につきましては、工事原価の増加に加え、当社において人事制度改定に伴い人件費が増加した影響等から、営業利益は前年同期比4.8%減の833百万円、経常利益は前年同期比4.7%減の820百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社において賃貸用不動産の売却に伴い固定資産売却益を計上したことから、前年同期比8.5%増の581百万円となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別営業利益には、セグメント間の内部取引に係る金額を含んでおります。

#### <建設事業>

建設事業セグメントに関しましては、当社において、前連結会計年度末の繰越工事の進捗が順調に進んだことや1棟売りマンションの売却が行われたこと等から、売上高は前年同期比77.8%増の8,995百万円となりました。利益につきましては、工事原価の増加に加え、当社において人事制度改定に伴い人件費が増加した影響等から、営業利益は前年同期比7.1%増の655百万円となりました。

#### <住宅事業>

住宅事業セグメントに関しましては、前年同期に連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において、新規分譲地の販売に伴い引渡棟数が増加していた影響により、売上高は前年同期比2.9%減の3,584百万円となりました。利益につきましては、人件費を中心に販売費及び一般管理費が増加した影響により、営業利益は前年同期比33.3%減の173百万円となりました。

#### <その他事業>

その他事業セグメントに関しましては、売上高は前年同期比1.0%減の58百万円、営業利益は前年同期比16.3%減の1百万円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、工事進捗の影響により受取手形・完成工事未収入金等が増加したこと等から、40,419百万円（前連結会計年度末は38,882百万円）となりました。

負債につきましては、当社において金融機関からの運転資金調達に伴い、短期借入金及び長期借入金が増加した影響等から、20,571百万円（前連結会計年度末は19,350百万円）となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等により19,848百万円（前連結会計年度末は19,532百万円）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績につきましては、2026年2月13日の「2025年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,794,593	3,395,711
受取手形・完成工事未収入金等	8,684,882	12,463,423
棚卸資産	8,647,117	6,554,109
預け金	243,274	367,250
その他	742,077	692,457
貸倒引当金	△33,600	△36,519
流動資産合計	21,078,346	23,436,431
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,159,717	3,711,692
機械・運搬具(純額)	803,137	764,289
工具器具・備品(純額)	720,870	715,607
土地	9,530,900	9,070,900
リース資産(純額)	129,668	114,340
建設仮勘定	19,480	—
有形固定資産合計	15,363,774	14,376,830
無形固定資産		
のれん	163,335	152,446
リース資産	17,187	13,300
その他	23,259	27,729
無形固定資産合計	203,782	193,476
投資その他の資産		
投資有価証券	1,025,378	1,231,189
繰延税金資産	471,957	439,197
その他	748,967	752,419
貸倒引当金	△9,747	△9,747
投資その他の資産合計	2,236,556	2,413,059
固定資産合計	17,804,113	16,983,366
資産合計	38,882,459	40,419,798

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,184,900	2,763,572
短期借入金	5,520,000	7,110,000
1年内償還予定の社債	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,992,300	1,356,810
リース債務	62,817	55,321
未払法人税等	562,023	307,791
未成工事受入金	2,051,564	1,637,727
賞与引当金	251,121	516,261
役員賞与引当金	26,000	6,500
完成工事補償引当金	31,481	34,971
工事損失引当金	994	2,918
その他	1,417,755	1,391,167
流動負債合計	14,400,959	15,183,042
固定負債		
社債	—	300,000
長期借入金	2,723,109	2,867,688
リース債務	78,010	66,124
退職給付に係る負債	924,259	940,866
役員退職慰労引当金	190,078	195,466
資産除去債務	704,484	708,564
その他	329,435	309,962
固定負債合計	4,949,377	5,388,672
負債合計	19,350,337	20,571,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	15,517,436	15,880,702
自己株式	△112,129	△271,489
株主資本合計	16,875,947	17,079,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	353,611	423,466
退職給付に係る調整累計額	△4,524	△4,219
その他の包括利益累計額合計	349,086	419,246
非支配株主持分	2,307,089	2,348,984
純資産合計	19,532,122	19,848,083
負債純資産合計	38,882,459	40,419,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	8,813,444	12,639,254
売上原価	6,640,916	10,438,051
売上総利益	2,172,528	2,201,203
販売費及び一般管理費	1,297,653	1,368,153
営業利益	874,874	833,049
営業外収益		
受取利息	2,451	2,870
受取保険金	211	12,683
持分法による投資利益	4,908	2,357
その他	6,058	10,311
営業外収益合計	13,629	28,223
営業外費用		
支払利息	19,844	32,415
その他	6,946	7,945
営業外費用合計	26,790	40,361
経常利益	861,713	820,911
特別利益		
固定資産売却益	37,657	113,973
特別利益合計	37,657	113,973
特別損失		
固定資産除却損	0	2,493
特別損失合計	0	2,493
税金等調整前四半期純利益	899,371	932,391
法人税等	299,210	308,657
四半期純利益	600,160	623,734
非支配株主に帰属する四半期純利益	63,844	41,894
親会社株主に帰属する四半期純利益	536,316	581,839

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	600,160	623,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,509	69,855
退職給付に係る調整額	1,069	305
その他の包括利益合計	△3,439	70,160
四半期包括利益	596,721	693,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	532,877	651,999
非支配株主に係る四半期包括利益	63,844	41,894

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2025年1月1日至2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設	住宅	計				
売上高							
一時点で移転される財又は サービス	1,686,949	3,376,728	5,063,678	59,593	5,123,271	—	5,123,271
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	3,314,297	54,464	3,368,761	—	3,368,761	—	3,368,761
顧客との契約から生じる収 益	5,001,247	3,431,192	8,432,440	59,593	8,492,033	—	8,492,033
その他の収益	59,268	262,142	321,410	—	321,410	—	321,410
外部顧客への売上高	5,060,516	3,693,335	8,753,851	59,593	8,813,444	—	8,813,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83,159	3,438	86,598	35	86,634	△86,634	—
計	5,143,676	3,696,774	8,840,450	59,629	8,900,079	△86,634	8,813,444
セグメント利益	611,791	259,992	871,783	2,099	873,882	991	874,874

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2026年1月1日至2026年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設	住宅	計				
売上高							
一時点で移転される財又はサービス	1,358,823	3,247,532	4,606,355	58,968	4,665,324	—	4,665,324
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	5,104,156	92,550	5,196,706	—	5,196,706	—	5,196,706
顧客との契約から生じる収益	6,462,980	3,340,082	9,803,062	58,968	9,862,030	—	9,862,030
その他の収益	2,532,555	244,667	2,777,223	—	2,777,223	—	2,777,223
外部顧客への売上高	8,995,535	3,584,750	12,580,286	58,968	12,639,254	—	12,639,254
セグメント間の内部売上高又は振替高	102,108	2,010	104,118	52	104,171	△104,171	—
計	9,097,644	3,586,760	12,684,405	59,021	12,743,426	△104,171	12,639,254
セグメント利益	655,281	173,410	828,691	1,757	830,449	2,600	833,049

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式19,200株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が159,360千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が271,489千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	115,509千円	133,703千円
のれんの償却額	9,905	10,889